

野村世界業種別投資シリーズ (世界資源株投資)

運用報告書(全体版)

第16期（決算日2025年6月30日）

作成対象期間（2024年6月29日～2025年6月30日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式
信託期間	2009年8月27日から2027年6月28日までです。
運用方針	世界各国の資源関連企業の株式を主要投資対象とし、信託財産の成長を目標に積極的な運用を行なうことを基本とします。 株式への投資にあたっては、定量分析により銘柄群の絞込みを行なった後、トップダウン・アプローチによる世界全体のマクロ経済見通し等を考慮しつつ、地理的・地質学的条件、生産コスト、価格決定力、利益構造、財務内容などの観点からファンダメンタルズ分析を行ない、組入銘柄を決定します。また、個別銘柄評価とポートフォリオ全体のリスク特性などを総合的に勘案し、ポートフォリオを構築します。 外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行ないません。
主な投資対象	世界各国の資源関連企業の株式を主要投資対象とします。
主な投資制限	株式への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	毎決算時に、原則として経費控除後の繰越分を含めた配当等収益と売買益等から、基準価額水準等を勘案して分配します。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行ないます。

野村アセットマネジメント株式会社

東京都江東区豊洲二丁目2番1号

●サポートダイヤル

0120-753104 〈受付時間〉営業日の午前9時～午後5時

●ホームページ

<https://www.nomura-am.co.jp/>

○最近 5 期の運用実績

決 算 期	基 準 (分配落)	価 額			ベンチマーク 騰 落 中 率	株 組 入 比 率	株 先 物 比 率	純 資 産 額
		税 分	込 配	み 金 騰 落 中 率				
	円		円	%	%	%	%	百万円
12期(2021年 6 月28日)	13, 705		190	50. 8	54. 1	93. 6	—	1, 352
13期(2022年 6 月28日)	16, 853		390	25. 8	22. 8	96. 4	—	5, 073
14期(2023年 6 月28日)	18, 478		470	12. 4	15. 1	95. 9	—	2, 055
15期(2024年 6 月28日)	22, 602		650	25. 8	26. 0	96. 4	—	2, 576
16期(2025年 6 月30日)	19, 956		600	△ 9. 1	△ 8. 9	98. 4	—	2, 254

* 基準価額の騰落率は分配金込み。
* 株式先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

* ベンチマーク（＝MSCI All Country World Energy & Materials（税引後配当込み・円換算ベース））は、MSCI All Country World Energy & Materials（税引後配当込み・ドルベース）をもとに、当社が独自に円換算したものです。
* MSCI All Country World Energy & Materials（税引後配当込み・ドルベース）は、MSCIが開発した指数で、同指数の著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCIに帰属します。またMSCIは、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
(出所) MSCI、ブルームバーグ

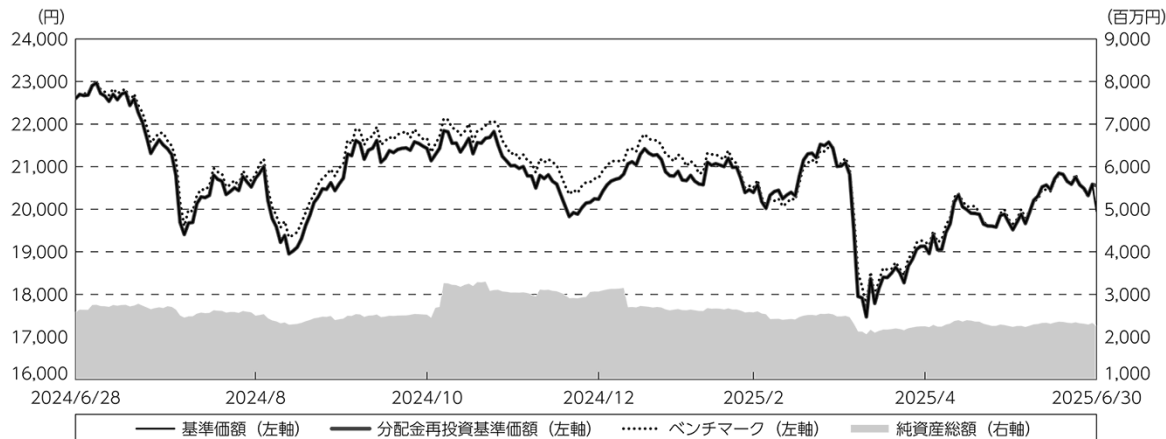
○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額		ベンチマーク 騰 落 率	株 組 入 比 率	株 先 物 比 率
		騰	落 率			
(期 首) 2024年 6 月28日	円		% —	% —	% 96. 4	% —
7 月末	21, 420		△ 5. 2	△ 4. 4	95. 1	—
8 月末	20, 725		△ 8. 3	△ 7. 9	97. 9	—
9 月末	20, 439		△ 9. 6	△ 8. 1	99. 0	—
10月末	21, 429		△ 5. 2	△ 4. 1	98. 1	—
11月末	21, 022		△ 7. 0	△ 5. 8	96. 2	—
12月末	20, 237		△10. 5	△ 8. 3	94. 9	—
2025年 1 月末	20, 888		△ 7. 6	△ 5. 8	96. 8	—
2 月末	20, 397		△ 9. 8	△ 9. 3	97. 2	—
3 月末	21, 007		△ 7. 1	△ 6. 9	98. 5	—
4 月末	19, 130		△15. 4	△14. 9	97. 1	—
5 月末	19, 694		△12. 9	△12. 6	98. 8	—
(期 末) 2025年 6 月30日	20, 556		△ 9. 1	△ 8. 9	98. 4	—

* 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。
* 株式先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



期 首：22,602円

期 末：19,956円（既払分配金（税込み）：600円）

騰落率：△ 9.1%（分配金再投資ベース）

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首（2024年6月28日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) ベンチマークは、MSCI All Country World Energy & Materials（税引後配当込み・円換算ベース）です。ベンチマークは、作成期首（2024年6月28日）の値が基準価額と同一となるように計算しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

- (下 落) 一部の大手エネルギー企業の決算が嫌気されエネルギー株が下落したこと、米国の景気悪化懸念が高まったこと、為替市場で円高が進行したこと
- (上 昇) 米国の大幅利下げや中国の金融緩和策の発表などを受けて金や銅などの商品価格が上昇したこと、中東の地政学的リスクの高まりから原油価格が堅調に推移したこと、為替市場で円安が進行したこと
- (横ばい) トランプ米大統領の関税政策への不透明感や欧州や中国景気への懸念が高まったこと、一方で中国の追加景気刺激策への期待から銅や鉄鉱石の価格が上昇したこと、米国によるロシア産原油への新たな制裁措置を受けて原油価格が上昇したこと
- (下 落) トランプ米政権による相互関税の発表に対して欧州各国や中国が報復措置を検討するなど世界的な貿易摩擦や景気減速への懸念が高まったこと、需要減速懸念に加え

OPEC（石油輸出国機構）と非加盟産油国で構成するOPECプラスによる想定外の増産幅拡大の発表で原油価格が急落したこと、為替市場で円高が進行したこと（上昇）米国が相互関税の各国の上乗せ部分についての発動を90日間停止すると発表したこと、相互関税を巡る米中間の緊張緩和に対して楽観的な見方が広がったこと

○投資環境

当期の世界の資源・エネルギー株は、期初、一部の大手エネルギー企業の決算が嫌気されたことや、米景気減速懸念が強まったことなどから下落基調で推移しました。2024年9月中旬以降は、FOMC（米連邦公開市場委員会）において政策金利の0.5%引き下げが決定されたことや、中国の金融緩和策の発表などを受けて商品価格が上昇し資源株を中心に上昇しました。10月には中東の地政学的リスクの高まりを背景に原油価格が堅調に推移しエネルギー株が上昇しましたが、11月以降はトランプ米大統領の関税政策への不透明感や欧州や中国景気への懸念などから資源株、エネルギー株ともに軟調に推移しました。

2025年1月以降は、中国の追加景気刺激策への期待から銅や鉄鉱石の価格が上昇したことや米国によるロシア産原油への新たな制裁措置を受けて原油価格が上昇したことなどを背景に資源・エネルギー株ともに上昇基調で推移しましたが、その後は、トランプ米大統領がカナダとメキシコ、中国からの輸入品に対する追加関税を発動したことや、米国の景気減速懸念が高まったことなどから資源株中心に3月下旬にかけて下落しました。4月にはトランプ米政権による相互関税の発表に対して欧州各国や中国が報復措置を検討するなど世界的な貿易摩擦や景気減速への懸念が高まったことに加え、OPECと非加盟産油国で構成するOPECプラスによる想定外の増産幅拡大の発表で原油価格が急落したことを受け資源・エネルギー株ともに大きく下落しました。4月下旬以降は、米国が相互関税の各国の上乗せ部分についての発動を90日間停止すると発表したことで過度な懸念が後退したことから反発し、その後も相互関税を巡る米中間の緊張緩和に対して楽観的な見方が広がったことなどを受け期末にかけて上昇基調で推移しました。当期において世界の資源株が小幅上昇となった一方でエネルギー株は下落となりました。

一方、為替市場では、景気減速懸念による米利下げ期待などから日米金利差が縮小するとの見方が強まり、2024年9月中旬にかけて米ドル安・円高基調で推移しました。その後は、米国景気の底堅さなどから日米金利差が拡大するとの見方が強まり米ドル高・円安が進行しました。2025年1月には、日銀が利上げを決定したことで日米金利差が縮小するとの見方が再び強まり米ドル安・円高が進行し、その後も日銀の追加利上げ観測の高まりや相互関税の発表などを背景に米ドル安・円高基調で推移し、当期において米ドル安・円高となりました。

○当ファンドのポートフォリオ

・株式組入比率

期を通じておおむね高位を維持しました。

・期中の主な動き

- (1) 地域・国別配分では、南アフリカ、英国、日本などをオーバーウェイト（ベンチマークに比べ高めの投資比率）とし、中国、ブラジル、インドなどをアンダーウェイト（ベンチマークに比べ低めの投資比率）としました。
- (2) 業種別配分では、期を通じて素材をオーバーウェイト、エネルギーをアンダーウェイトとしました。素材の中では金属・鉱業や建設資材をオーバーウェイトとする一方、化学や容器・包装をアンダーウェイトとしました。
- (3) 個別銘柄では、エクソンモービル（米国）、シェブロン（米国）、リンデ（米国）などを上位に組み入れました。
- (4) 為替につきましては、ヘッジ（為替の売り予約）は行ないませんでした。

○当ファンドのベンチマークとの差異

ベンチマーク（MSCI All Country World Energy & Materials（税引後配当込み・円換算ベース））が8.9%の下落となったのに対して、基準価額は9.1%の下落となりました。

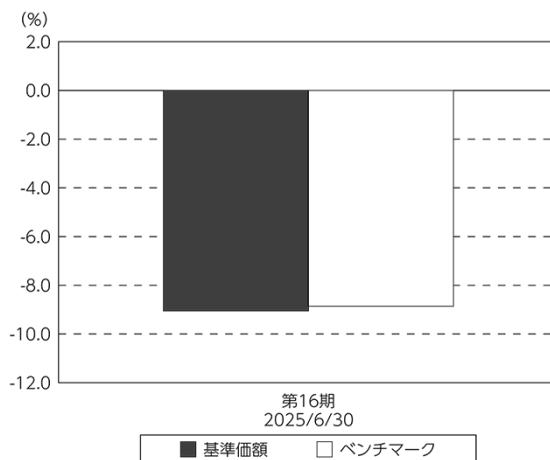
（主なプラス要因）

- ①地域・国別配分で、株価騰落率がベンチマークを上回った南アフリカやドイツをオーバーウェイトとしたこと
- ②業種別配分で、株価騰落率がベンチマークを上回った建設資材をオーバーウェイトとしたこと
- ③個別銘柄において、株価騰落率がベンチマークを上回ったインパラ・プラチナム・ホールディング（南アフリカ）やアングロゴールド・アシャンティ（南アフリカ）などをオーバーウェイトとしたこと

（主なマイナス要因）

- ①地域・国別配分で、米国の銘柄選択効果がマイナスに影響したこと
- ②業種別配分で、石油・ガス・消耗燃料の銘柄選択効果がマイナスに影響したこと

基準価額とベンチマークの対比（期別騰落率）



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注) ベンチマークは、MSCI All Country World Energy & Materials（税引後配当込み・円換算ベース）です。

- ③個別銘柄において、株価騰落率がベンチマークを下回ったデボン・エナジー（米国）やコノコフィリップス（米国）などをオーバーウェイトとしたこと

◎分配金

今期の収益分配金については、基準価額水準等を勘案し、1万口当たり600円とさせていただきました。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行いません。

○分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり・税込み）

項 目	第16期
	2024年6月29日～ 2025年6月30日
当期分配金	600
（対基準価額比率）	2.919%
当期の収益	202
当期の収益以外	397
翌期繰越分配対象額	9,955

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

◎今後の運用方針

・投資環境

- (1) 米国経済は、回復感に乏しく、今後下押しする可能性が高まっています。5月の実質家計可処分所得は前月比－0.7%と減少に転じました。関税引き上げ前の駆け込み需要の反動から実質個人消費も同－0.3%と減少しました。追加関税の影響による景気押し下げ、物価押し上げへの懸念がある中で、パウエルFRB（米連邦準備制度理事会）議長は6月のFOMCにおいて経済の先行きの不透明性から早期の利下げには慎重な姿勢を示しており、今後の消費や金融政策の動向には注視が必要です。
- (2) 欧州経済は、改善の兆しが見られるものの、先行き不透明感が高まっています。6月のユーロ圏製造業PMI（購買担当者景気指数）速報値は49.4と引き続き景気判断の基準となる50を下回っており、市場予想を下回りました。一方で、6月のユーロ圏サービス業PMI速報値は50となり前月から上昇しました。今後の景気や物価の動向、米国との貿易協定の進展内容には注視が必要です。

・運用方針

- (1) 当ファンドはボトムアップアプローチを重視し、地理的・地質学的条件、生産コスト、価格決定力、利益構造などの観点から競争力などが評価され、各分野において需要拡大の恩恵を受ける企業群に投資します。ファンドのポートフォリオ構築にあたっては、地域・国別配分、業種別配分ともに市場の時価総額構成比を意識した配分を行ない、世界の資源・エネルギー株市場全体の動きを反映したリターンの獲得を目指します。
- (2) 今後の運用方針としては、トランプ米大統領が打ち出した関税政策の影響や、FRBやECB（欧州中央銀行）の金融政策の方向性、地政学的リスクが景気動向や商品市況に与える影響を考慮しながら慎重に銘柄選択を行ないます。一部商品の需給ひっ迫の恩恵を受けると見られる金属・鉱業株や米国の建設市況好転の恩恵を受ける銘柄を中心に建設資材株をオーバーウェイトとし、原油価格の下落が株価の重しになると考えられる石油・ガス・消耗燃料や景気減速と在庫調整による業績悪化のリスクが十分に株価へ織り込まれていないと考える銘柄が多い化学株をアンダーウェイトとする方針です。

今後とも、引き続きご愛顧を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2024年 6 月29日～2025年 6 月30日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 344	% 1.659	(a)信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(164)	(0.791)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
(販 売 会 社)	(164)	(0.791)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
(受 託 会 社)	(16)	(0.077)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) 売 買 委 託 手 数 料	23	0.110	(b)売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(23)	(0.110)	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	10	0.049	(c)有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株 式)	(10)	(0.049)	
(d) そ の 他 費 用	14	0.070	(d)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(13)	(0.065)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(1)	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0.001)	信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	391	1.888	
期中の平均基準価額は、20,749円です。			

* 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

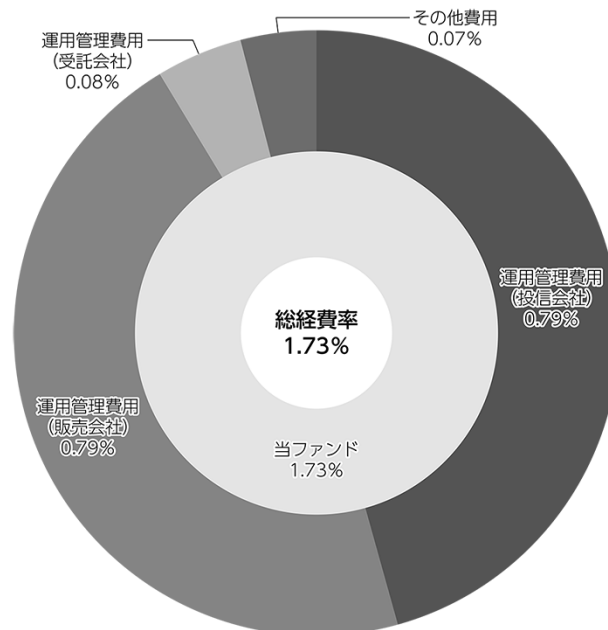
* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.73%です。



（注）当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

（注）各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

（注）各比率は、年率換算した値です。

（注）当ファンドのその他費用には、外貨建資産の保管等に要する費用、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用、信託事務の処理に要するその他の諸費用等が含まれます。

（注）上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2024年6月29日～2025年6月30日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
国 内	上場	千株	千円	千株	千円
		36	83,133	38	87,158
外 国	アメリカ	百株	千米ドル	百株	千米ドル
		738	4,576	405	3,169
	カナダ		千カナダドル		千カナダドル
		203	1,083	363	1,937
	イギリス		千英ポンド		千英ポンド
		337 (145)	821 (362)	939 (148)	1,234 (362)
	スイス		千スイスフラン		千スイスフラン
		25 (54)	223 (△ 19)	37	291
	ユーロ		千ユーロ		千ユーロ
	ドイツ	55	246	57	247
	イタリア	144	211	253	323
	フランス	13	228	9	146
	スイス	25 (ー)	256 (△ 2)	6	57
	オランダ	73	175	52	118
	韓国	ー	千ウォン	16	千ウォン
			ー		104,671
	オーストラリア	782	千豪ドル	1,285	千豪ドル
			529		1,195
	南アフリカ	494	千ランド	363	千ランド
			10,623		5,947

*金額は受け渡し代金。

*単位未満は切り捨て。

* () 内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○株式売買比率

(2024年6月29日～2025年6月30日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	2,787,151千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	2,488,508千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.12

* (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2024年6月29日～2025年6月30日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2025年6月30日現在)

国内株式

銘柄		期首(前期末)	当期		末	
		株数	株数	評価額		
化学 (28.9%) 信越化学工業 石油・石炭製品 (34.0%) 出光興産 ENEOSホールディングス 鉄鋼 (37.1%) 日本製鉄		千株	千株	千円		
		5.3	6.2	29,586		
		18.9	20	17,500		
		23.1	24.2	17,305		
		18.8	13.9	37,988		
		株数・金額		66	64	102,380
		銘柄数<比率>		4	4	<4.5%>

*各銘柄の業種分類は、期首、期末の各時点での分類に基づいています。

*銘柄欄の（ ）内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率。

*評価額欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

*評価額の単位未満は切り捨て。

外国株式

銘柄	柄	期首(前期末)	当 期 末		業 種 等	
		株 数	株 数	評 価 額		
				外貨建金額		邦貨換算金額
(アメリカ)		百株	百株	千米ドル	千円	
AVERY DENNISON CORP		11	5	87	12,741	容器・包装
COTERRA ENERGY INC		201	240	616	89,302	石油・ガス・消耗燃料
CHEVRON CORP		54	56	816	118,270	石油・ガス・消耗燃料
CONOCOPHILLIPS		54	60	548	79,415	石油・ガス・消耗燃料
CORTEVA INC		38	75	562	81,385	化学
DEVON ENERGY CORP		119	190	614	88,979	石油・ガス・消耗燃料
EOG RESOURCES INC		23	54	657	95,249	石油・ガス・消耗燃料
EXXON MOBIL CORP		118	123	1,345	194,823	石油・ガス・消耗燃料
HALLIBURTON CO		76	39	81	11,736	エネルギー設備・サービス
KINDER MORGAN INC		—	225	652	94,482	石油・ガス・消耗燃料
MARATHON PETROLEUM CORP		12	10	174	25,309	石油・ガス・消耗燃料
NUCOR CORP		19	5	72	10,524	金属・鉱業
PHILLIPS 66		26	18	220	31,998	石油・ガス・消耗燃料
STEEL DYNAMICS		—	14	189	27,493	金属・鉱業
RELIANCE INDS-SPONS GDR 144A		64	53	373	54,092	石油・ガス・消耗燃料
CRH PLC		—	21	195	28,268	建設資材
LINDE PLC		15	17	805	116,659	化学
LYONDELLBASELL INDU-CL A		40	—	—	—	化学
小 計	株 数 ・ 金 額	878	1,212	8,015	1,160,735	
	銘柄 数 < 比 率 >	15	17	—	<51.5%>	
(カナダ)				千カナダドル		
CANADIAN NATURAL RESOURCES LTD		202	133	574	60,721	石油・ガス・消耗燃料
NUTRIEN LTD		28	24	195	20,652	化学
SUNCOR ENERGY INC		156	82	422	44,641	石油・ガス・消耗燃料
WHEATON PRECIOUS METALS CORP		50	38	466	49,276	金属・鉱業
小 計	株 数 ・ 金 額	437	278	1,658	175,291	
	銘柄 数 < 比 率 >	4	4	—	<7.8%>	
(イギリス)				千英ポンド		
ANTOFAGASTA PLC		115	152	279	55,446	金属・鉱業
CRH PLC		55	18	122	24,369	建設資材
RIO TINTO PLC-REG		63	47	203	40,321	金属・鉱業
BP PLC		616	—	—	—	石油・ガス・消耗燃料
ANGLO AMERICAN PLC		96	—	—	—	金属・鉱業
CRODA INTERNATIONAL PLC		16	52	158	31,412	化学
ANGLO AMERICAN PLC		—	88	191	37,973	金属・鉱業
小 計	株 数 ・ 金 額	965	359	954	189,524	
	銘柄 数 < 比 率 >	6	5	—	<8.4%>	
(スイス)				千スイスフラン		
HOLCIM LTD		60	54	326	59,073	建設資材
AMRIZE LTD		—	48	187	34,030	建設資材
小 計	株 数 ・ 金 額	60	102	513	93,104	
	銘柄 数 < 比 率 >	1	2	—	<4.1%>	
(ユーロ…ドイツ)				千ユーロ		
BASF SE		90	87	377	64,012	化学
小 計	株 数 ・ 金 額	90	87	377	64,012	
	銘柄 数 < 比 率 >	1	1	—	<2.8%>	
(ユーロ…イタリア)						
ENI SPA		167	58	81	13,839	石油・ガス・消耗燃料
小 計	株 数 ・ 金 額	167	58	81	13,839	
	銘柄 数 < 比 率 >	1	1	—	<0.6%>	

銘 柄		期首(前期末)	当 期 末		業 種 等	
		株 数	株 数	評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(ユーロ…フランス)		百株	百株	千ユーロ	千円	
AIR LIQUIDE SA		18	23	406	69,024	化学
小 計	株 数 ・ 金 額	18	23	406	69,024	
	銘 柄 数 < 比 率 >	1	1	—	<3.1%>	
(ユーロ…スイス)						
DSM-FIRMENICH AG		—	19	182	31,008	化学
小 計	株 数 ・ 金 額	—	19	182	31,008	
	銘 柄 数 < 比 率 >	—	1	—	<1.4%>	
(ユーロ…オランダ)						
ARCELORMITTAL		138	159	429	72,801	金属・鉱業
小 計	株 数 ・ 金 額	138	159	429	72,801	
	銘 柄 数 < 比 率 >	1	1	—	<3.2%>	
ユ ー ロ 計	株 数 ・ 金 額	414	348	1,477	250,686	
	銘 柄 数 < 比 率 >	4	5	—	<11.1%>	
(韓国)				千ウォン		
S-OIL CORPORATION		16	—	—	—	石油・ガス・消耗燃料
小 計	株 数 ・ 金 額	16	—	—	—	
	銘 柄 数 < 比 率 >	1	—	—	<—%>	
(オーストラリア)				千豪ドル		
BHP GROUP LIMITED		184	69	260	24,631	金属・鉱業
WOODSIDE ENERGY GROUP LTD		115	61	146	13,870	石油・ガス・消耗燃料
SOUTH32 LTD		1,810	1,476	434	41,020	金属・鉱業
小 計	株 数 ・ 金 額	2,110	1,607	841	79,521	
	銘 柄 数 < 比 率 >	3	3	—	<3.5%>	
(南アフリカ)				千ランド		
VALTERRA PLATINUM LIMITED		—	69	5,424	44,102	金属・鉱業
IMPALA PLATINUM HOLDINGS LTD		434	487	7,581	61,637	金属・鉱業
ANGLOGOLD ASHANTI PLC		86	96	7,545	61,343	金属・鉱業
小 計	株 数 ・ 金 額	521	653	20,551	167,083	
	銘 柄 数 < 比 率 >	2	3	—	<7.4%>	
合 計	株 数 ・ 金 額	5,405	4,563	—	2,115,948	
	銘 柄 数 < 比 率 >	36	39	—	<93.8%>	

* 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

* 邦貨換算金額欄の〈 〉内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

* 株数・評価額の単位未満は切り捨て。

* 銘柄コード等の変更があった銘柄は、別銘柄として掲載しております。

○投資信託財産の構成

(2025年6月30日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	千円 2,218,328	% 94.7
コール・ローン等、その他	124,691	5.3
投資信託財産総額	2,343,019	100.0

* 金額の単位未満は切り捨て。

* 当期末における外貨建純資産（2,133,154千円）の投資信託財産総額（2,343,019千円）に対する比率は91.0%です。

* 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル＝144.81円、1カナダドル＝105.69円、1英ポンド＝198.56円、1スイスフラン＝181.17円、1ユーロ＝169.66円、1豪ドル＝94.50円、1ランド＝8.13円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2025年6月30日現在）

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	2,343,019,486
コール・ローン等	123,072,089
株式(評価額)	2,218,328,622
未収配当金	1,617,342
未収利息	1,433
(B) 負債	88,247,190
未払収益分配金	67,793,026
未払解約金	20,726
未払信託報酬	20,392,713
その他未払費用	40,725
(C) 純資産総額(A－B)	2,254,772,296
元本	1,129,883,771
次期繰越損益金	1,124,888,525
(D) 受益権総口数	1,129,883,771口
1万口当たり基準価額(C／D)	19,956円

(注) 期首元本額は1,139,864,445円、期中追加設定元本額は851,740,318円、期中一部解約元本額は861,720,992円、1口当たり純資産額は1.9956円です。

(注) 投資信託財産の運用の指図に係わる権限の全部又は一部を委託する為に要する費用、支払金額10,291,560円。

○損益の状況（2024年6月29日～2025年6月30日）

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	67,704,751
受取配当金	66,063,888
受取利息	1,639,492
その他収益金	1,371
(B) 有価証券売買損益	△ 181,684,997
売買益	241,702,151
売買損	△ 423,387,148
(C) 信託報酬等	△ 44,809,264
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	△ 158,789,510
(E) 前期繰越損益金	68,833,866
(F) 追加信託差損益金	1,282,637,195
(配当等相当額)	(710,593,828)
(売買損益相当額)	(572,043,367)
(G) 計(D＋E＋F)	1,192,681,551
(H) 収益分配金	△ 67,793,026
次期繰越損益金(G＋H)	1,124,888,525
追加信託差損益金	1,282,637,195
(配当等相当額)	(710,593,828)
(売買損益相当額)	(572,043,367)
分配準備積立金	23,936,327
繰越損益金	△ 181,684,997

* 損益の状況の中で(B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

* 損益の状況の中で(C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

* 損益の状況の中で(F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程（2024年6月29日～2025年6月30日）は以下の通りです。

項 目	当 期
	2024年6月29日～ 2025年6月30日
a. 配当等収益(経費控除後)	22,895,487円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	1,100,952,198円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	68,833,866円
e. 分配対象収益(a＋b＋c＋d)	1,192,681,551円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	10,555円
g. 分配金	67,793,026円
h. 分配金(1万口当たり)	600円

○分配金のお知らせ

1 万口当たり分配金（税込み）	600円
-----------------	------

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

○お知らせ

- ①投資信託約款に規定している委託者が行なう公告を掲載する当社ホームページのアドレスを「<http://www.nomura-am.co.jp/>」から「<https://www.nomura-am.co.jp/>」に変更する所要の約款変更を行ないました。 <変更適用日：2024年7月4日>
- ②「投資信託及び投資法人に関する法律」の一部改正に伴い、運用報告書の電子交付に関する条文を変更する所要の約款変更を行ないました。 <変更適用日：2025年4月1日>